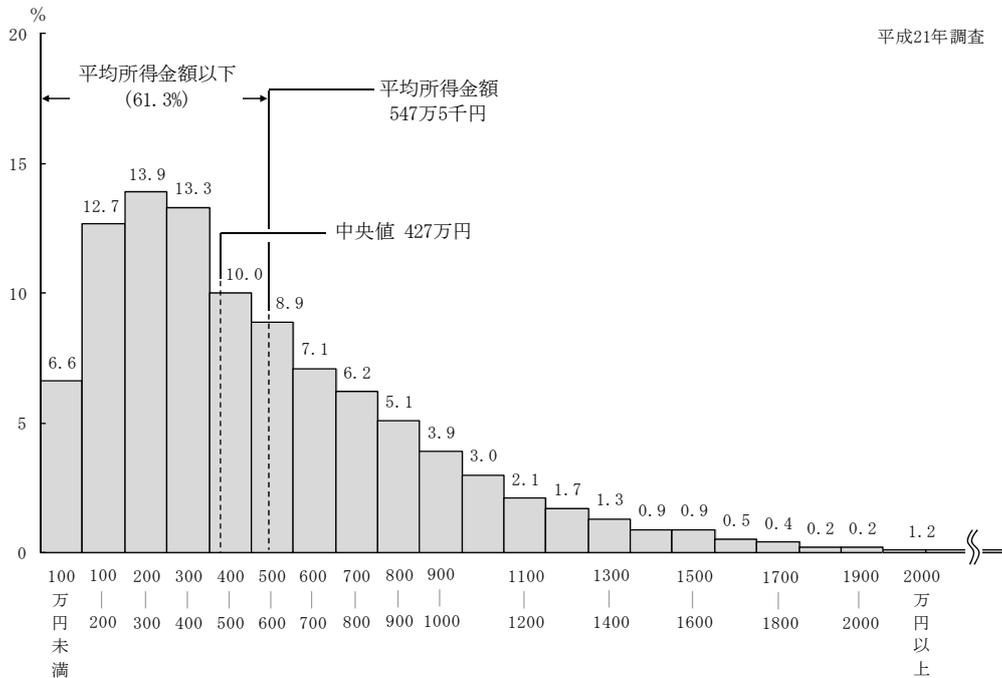


2 所得の分布状況

所得金額階級別に相対度数分布をみると、「200～300万円未満」が 13.9%、「300～400万円未満」が 13.3%と多くなっている。

中央値は 427万円であり、平均所得金額(547万5千円)以下の割合は 61.3%となっている。(図 8)

図 8 所得金額階級別にみた世帯数の相対度数分布



「平均所得金額以下」の世帯の所得金額階級別累積度数分布をみると、「500万円未満」は 56.6%となっている。また、年次推移をみると、すべての階級で上昇傾向となっている。(図 9)

図 9 平均所得金額以下の世帯の所得金額階級別累積度数分布

